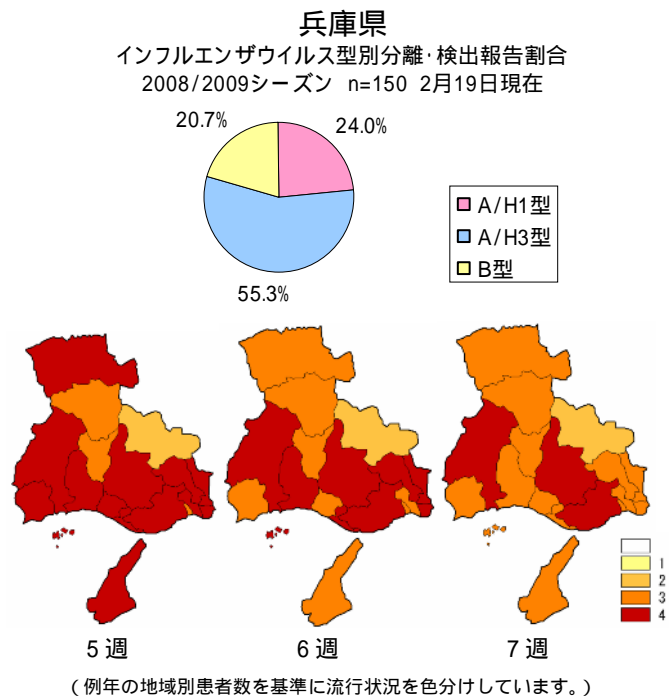
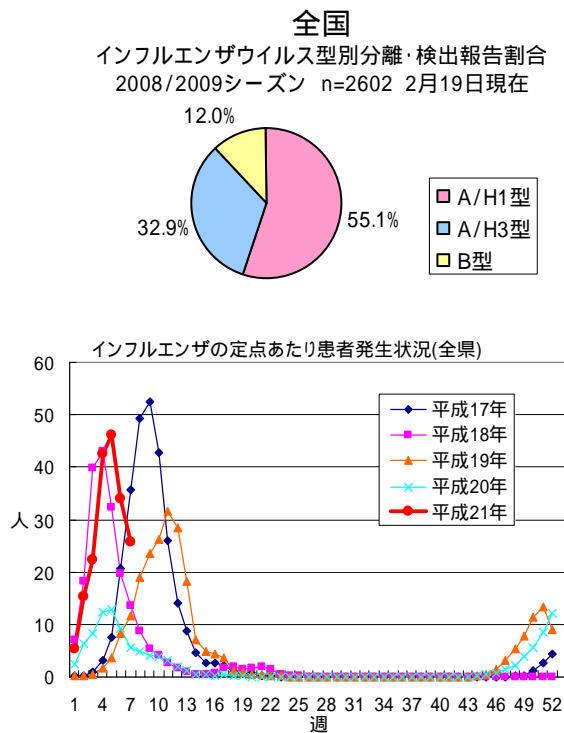


全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

インフルエンザ情報

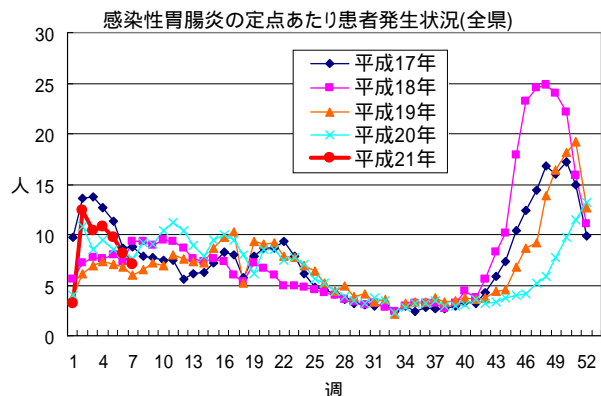
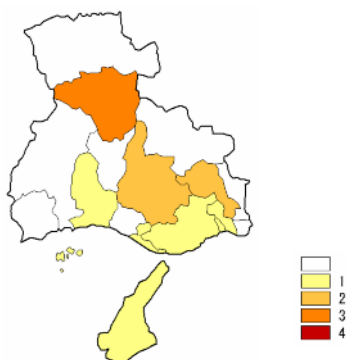
今週、定点あたりの患者数は **25.69 人** (先週 34.06 人) と 2 週連続で減少しました。県内 17 の保健所管内のうち 5 の保健所管内で警報基準である定点あたり患者数 30.00 人を超過しており、もうしばらく注意が必要です。2 月 19 日現在、インフルエンザウイルスの検出は、全国では A/H1 (A ソ連) 型 1,433 件、A/H3 (A 香港) 型 856 件、B 型 313 件となっていて、A/H1 (A ソ連) 型の検出数が半数以上を占めています。県内では A/H1 (A ソ連) 型 36 件、A/H3 (A 香港) 型 83 件、B 型 31 件が検出されていて、A/H3 (A 香港) 型の検出が最も多くなっています。



定点把握感染症 (指定された医療機関から報告を求める感染症です)

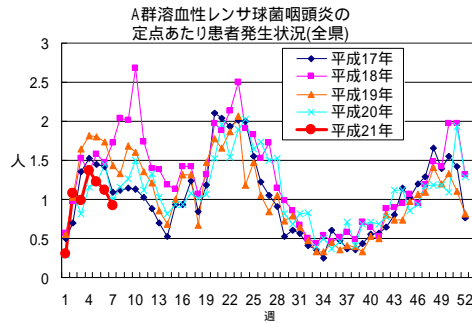
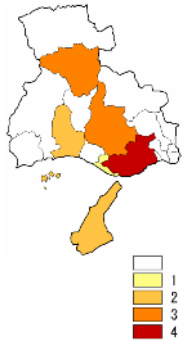
感染性胃腸炎

患者数は 3 週連続で減少しましたが、この時期インフルエンザに次いで患者数の多い感染症です。この時期はノロウイルスが病原体であることが多いと考えられますが、春に向かってロタウイルスも増加するといわれています。



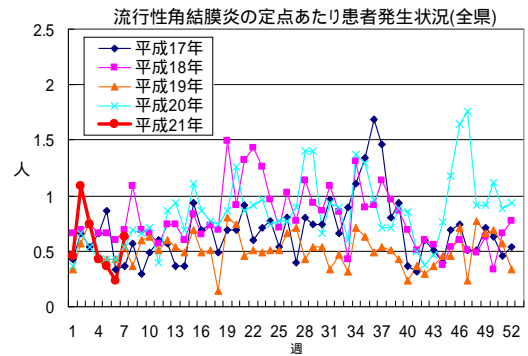
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

今週も患者数が減少しました。冬期に流行がみられ、学童期の小児に多い感染症です。



流行性角結膜炎

今週、患者数が増加しました。地域的には、尼崎市の患者数が多くなっています。



定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	インフルエンザ	25.69	34.06	- 8.37	6位	突発性発しん	0.32	0.40	- 0.08
2位	感染性胃腸炎	7.09	8.13	- 1.04	7位	流行性耳下腺炎	0.16	0.16	± 0.00
3位	水痘	1.26	1.55	- 0.29	8位	細菌性髄膜炎	0.09	0.09	± 0.00
4位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.92	1.12	- 0.20	9位	RSウイルス感染症	0.08	0.12	- 0.04
5位	流行性角結膜炎	0.63	0.23	+ 0.40	10位	咽頭結膜熱	0.05	0.17	- 0.12

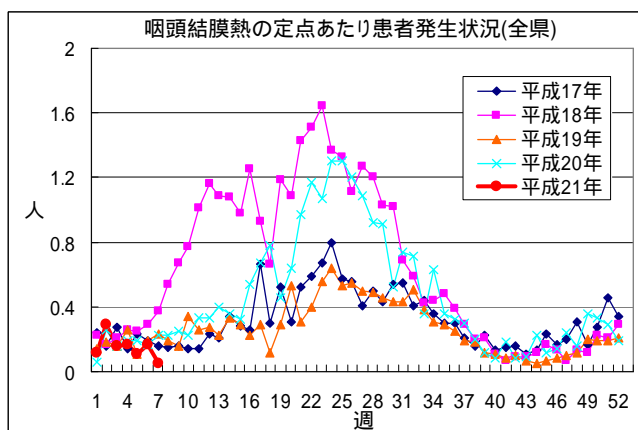
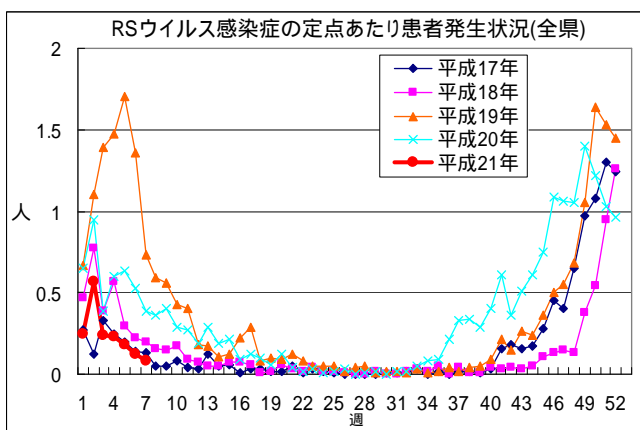
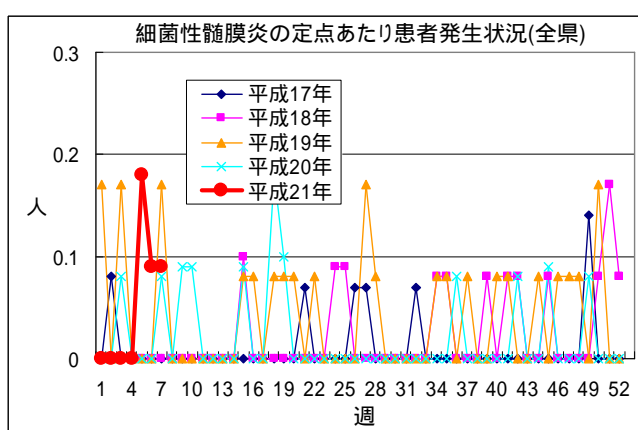
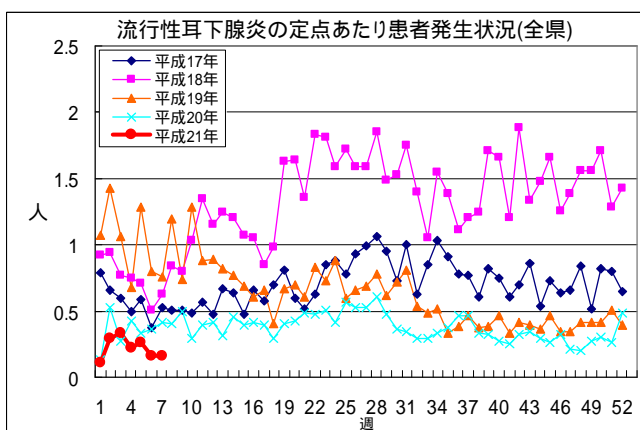
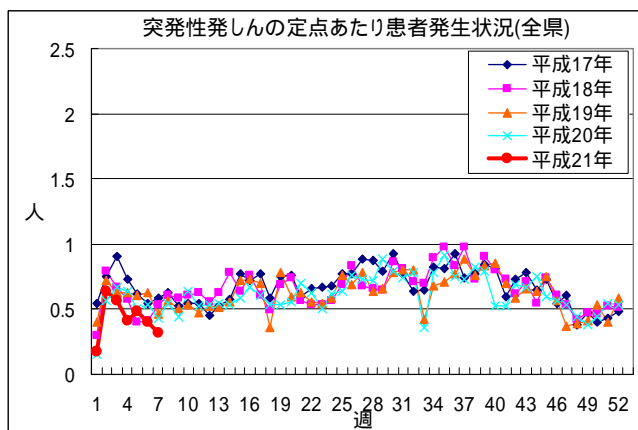
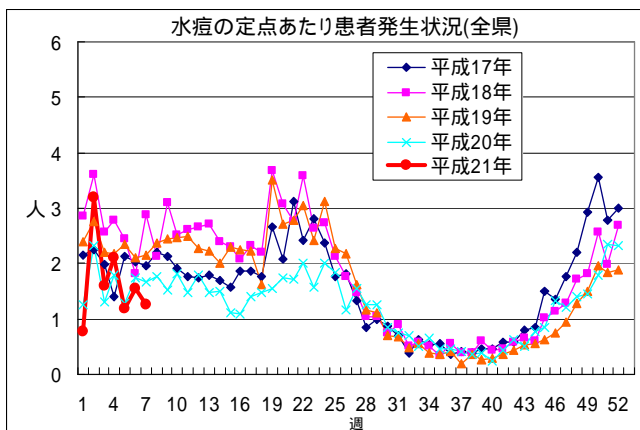
全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1類感染症	報告はありません。
2類感染症	結核 18名（神戸市11名、尼崎市1名、姫路市1名、西宮市2名、明石保健所管内1名、加古川保健所管内2名）
3類感染症	報告はありません。
4類感染症	報告はありません。
5類感染症	ウイルス性肝炎 1名（神戸市；ヘルペスウイルス） 麻しん 1名（神戸市；2歳/女/臨床診断/ワクチン接種歴不明）
追加報告	結核 1名（加古川保健所管内1名；第6週） ウイルス性肝炎 1名（神戸市；第6週/B型）

検査情報（兵庫県立健康環境科学研究所）

尼崎市管内の医療機関を受診した2名からインフルエンザウイルスAH1（Aソ連）型が、17名からインフルエンザウイルスAH3（A香港）型が、1名からインフルエンザウイルスB型が分離されました。また、姫路市管内の医療機関を受診した10名からインフルエンザウイルスAH3（A香港）型が、2名からインフルエンザウイルスB型が分離されました。

目で見える動向（県内）



この週報は兵庫県立健康環境科学研究所ホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。